

【04】 単独事業所調査票 (卸売業、小売業) (個人経営者用)

〔第1面〕

フリガナ 記入者氏名 電話番号

(内線：)

この調査は、統計法に基づき基礎統計調査で、報告の義務があります。
 ・秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。
 ・この調査票は、統計的に処理され、税務資料などに使われることはありません。

基礎統計調査
 【04】 単独事業所調査票 (卸売業、小売業) (個人経営者用)

平成24年2月1日 総務省・経済産業省

市区町村コード 調査区番号 事業所番号 *

フリガナ 郵便番号 市区町名

正名称
 通称名

電話番号 (代表) ()

1 名称及び電話番号
 ●印字されている内容は変更がある場合は、二重線下線で修正してください。
 ●星号と通称名がある場合は「通称名」欄に記入してください。

2 所在地
 ●印字されている内容は変更がある場合は、二重線下線で修正してください。
 ●他の事業所の内にはある場合は、その事業所の名称を「ビル・マンション名」等に記入してください。

3 経営組織
 ●該当する番号を○で囲んでください。

4 開設時期
 ●開設時期に○印本の印字がない場合は、現在の場所で事業を始めた時期の番号を○で囲んでください。

5 従業員数
 ●2月1日現在の従業員数を記入してください。
 ●個人業主1名、個人経営の事業主で売場としての事業所を営んでいる人
 ●個人業主の家族や近親者を除く
 ●正社員・正職員などと呼ばれる人
 ●無期雇用者
 ●上記以外の常用雇用者 (パート・アルバイトなど)
 ●合計 (①～⑧の合計)
 ●⑦のうち、従業員数に対するパート・アルバイトを○で囲んでください。

6 売上 (収入) 全額、費用総額及び費用内訳
 ●以下全額を記入する欄について
 ・消費税込で記入してください。経理処理上、税込みで記入してください。
 ・平成23年1月から12月までの1年間 (この期間で記入できない場合は、平成23年を多く含む決算年度の決算について記入してください)
 ・平成23年1月から12月までの1年間の売上 (収入) 全額及び費用総額等について記入してください。(万円未満は捨五入)
 ●「事業所の記入のしかた」5ページに掲載の「測定申告」上の対応表などを参照して記入してください。

7 事業別売上 (収入) 全額
 ●記入に当たっては、「調査票の記入のしかた」6～7ページを参照してください。
 (ア) 農産、林業、漁業、漁業の収入
 (イ) 鉱物、採石、砂利採取事業の収入
 (ウ) 製造品の出荷額・加工賃収入
 (エ) 卸売の製品販売額 (代理・付与手数料を含む)
 (オ) 商業
 ① 小売の商品販売額
 ② 建設事業の収入 (完成工事費)
 ③ 電気、ガス、熱供給、水道事業の収入
 ④ 運送、郵便、倉庫・文字情報制作事業の収入
 ⑤ 運輸、郵便事業の収入
 ⑥ 金融、保険事業の収入
 ⑦ 政治・経済・文化団体、宗教団体の活動収入
 ⑧ 情報サービス、ソフトウェア開発サービスの収入
 ⑨ 不動産事業の収入
 ⑩ 物品賃貸事業の収入
 ⑪ 学術研究、専門・技術サービスの収入
 ⑫ 政治的サービスの収入
 ⑬ 飲食サービスの収入
 ⑭ 生活関連サービス、娯楽事業の収入
 ⑮ 社会教育、学習支援事業の収入
 ⑯ 上記以外のサービス事業の収入
 (カ) 学校教育事業の収入
 (ク) 医療、福祉事業の収入
 (コ) 印刷、複製事業の収入
 ● 合計

8 主な事業の内容
 ●印字されている内容、内容に変更がありましたら、二重線で修正してください。

9 電子商取引の有無及び割合
 ●該当する番号をすべて○で囲んでください。
 ① 一般消費者を行った
 ② 他企業との取引を行った
 ③ 行わなかった

10 設備投資の有無及び取得額
 ●平成23年1月から12月までの1年間に買った設備投資の有無について、該当する番号を○で囲んでください。
 ●中心品は含みません。

11 家用自動車保有台数
 ●業務に使用する家用自動車の台数を記入してください。(リースで借りている車も含みます)。
 ① 貨物自動車
 ② 乗用自動車
 ③ バス

以上を記入する欄について
 ●消費税込で記入してください。経理処理上、税込みで記入してください。
 ・平成23年1月から12月までの1年間 (この期間で記入できない場合は、平成23年を多く含む決算年度の決算について記入してください)
 ・平成23年1月から12月までの1年間の売上 (収入) 全額及び費用総額等について記入してください。(万円未満は捨五入)
 ●「事業所の記入のしかた」5ページに掲載の「測定申告」上の対応表などを参照して記入してください。

フリガナ
 事業所名称
 個人経営 株式会社 合同会社 有限会社
 1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12

売上 (収入) 全額
 ① 売上 (収入) 全額
 ② 費用総額 (売上総額+経費計)
 ③ 総利益金 (専任者給与を除く)
 ④ 法人税額
 ⑤ 減価償却費
 ⑥ 租税公課

費用内訳
 ●平成23年1月から12月までの1年間の売上 (収入) 全額及び費用総額等について記入してください。(万円未満は捨五入)
 ●「事業所の記入のしかた」5ページに掲載の「測定申告」上の対応表などを参照して記入してください。

合計 100

又し割合 (%)

全額を記入する場合は、右欄に割合を記入してください。

フリガナ
 事業所名称
 個人経営 株式会社 合同会社 有限会社
 1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12

売上 (収入) 全額
 ① 売上 (収入) 全額
 ② 費用総額 (売上総額+経費計)
 ③ 総利益金 (専任者給与を除く)
 ④ 法人税額
 ⑤ 減価償却費
 ⑥ 租税公課

費用内訳
 ●平成23年1月から12月までの1年間の売上 (収入) 全額及び費用総額等について記入してください。(万円未満は捨五入)
 ●「事業所の記入のしかた」5ページに掲載の「測定申告」上の対応表などを参照して記入してください。

合計 100

又し割合 (%)

全額を記入する場合は、右欄に割合を記入してください。

フリガナ
 事業所名称
 個人経営 株式会社 合同会社 有限会社
 1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12

売上 (収入) 全額
 ① 売上 (収入) 全額
 ② 費用総額 (売上総額+経費計)
 ③ 総利益金 (専任者給与を除く)
 ④ 法人税額
 ⑤ 減価償却費
 ⑥ 租税公課

費用内訳
 ●平成23年1月から12月までの1年間の売上 (収入) 全額及び費用総額等について記入してください。(万円未満は捨五入)
 ●「事業所の記入のしかた」5ページに掲載の「測定申告」上の対応表などを参照して記入してください。

合計 100

又し割合 (%)

全額を記入する場合は、右欄に割合を記入してください。

第2面にお進みください。➡

経済センサス活動調査

[04] 単独事業所調査票(卸売業、小売業、小売業者用)

12 年間商品販売額等
 ・平成23年1月から12月までの1年間(この期間で記入できない場合は、平成23年を最も多く含む決算期間)の商品販売額及び商品販売に属するその他の収入(商品販売に属する仲立手数料収入、販売商品に属する管理料収入)について記入してください。
 ・金額は万円未満を四捨五入、割合は小数点以下を四捨五入し、記入してください。

(1) 年間商品販売額が多い部門 卸売又は小売のうち、年間商品販売額が多い部門の番号を○で囲んでください。

1 卸売部門	2 小売部門
--------	--------

上記で選択した部門(卸売又は小売)の内訳について、開封の「商品分類表(卸売業、小売業)」の中から、年間商品販売額が多い順に並び、第1位から第10位までの順にその分類番号、商品名、販売金額を記入してください。
 ・金額で記入できない場合は、年間商品販売額が多い部門(卸売の年間商品販売額(代理・仲立手数料を除く)又は小売の年間商品販売額)に占める割合を記入してください。

順位	分類番号	商品分類表の商品名	販売金額(万円)		又は割合(%)
			第1種	第2種	
第1位					
第2位					
第3位					
第4位					
第5位					
第6位					
第7位					
第8位					
第9位					
第10位					

(2) 商品販売に関するその他の収入額 それぞれ該当する番号を○で囲み、「1 ある」の場合は、その収入金額を記入してください。

収入額(万円)	収入額の有無
①商品販売に属する仲立手数料収入	1 ある 2 ない
②販売商品に属する管理料収入(販売商品と自産商品の処理のみ)	1 ある 2 ない

13 商品手持額 平成23年12月31日現在で、販売目的で保有しているすべての手持商品額(在庫額)を記入してください。
 (万円未満四捨五入) この期間で記入困難な場合は、平成23年を最も多く含む決算期間の決算日又は報告日で記入してください。

第1種	第2種	第3種	第4種	第5種	第6種	第7種	第8種	第9種	第10種
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------

備考

以下については、左記「12 (1) 年間商品販売額が多い部門」が、小売部門の場合に記入してください。
 14 小売販売額の商品販売形態別割合 第1章「7 事業別売上(収入)金額」のうち「②小売の商品販売額」について、商品販売形態別の割合を記入してください。(小売店以下四捨五入)

①店舗販売	②訪問販売	③通信販売(カタログ販売)	④インターネット販売	⑤自動販売機による販売	⑥その他	合計
						100%

①店舗販売による販売は、「店舗販売」に含みます。
 ・共同購入方式、郵購、牛乳などの月間販売は、「その他」に含みます。

15 セルファサービス方式の採用 該当する番号を○で囲んでください。

- セルファサービス方式を採用している(売場面積の50%以上)
 - 採用していない
- 【セルファサービス方式に該当する例】
 ・スーパー、コンビニエンスストア、ワゴンライズショップ(100円ショップなど)など
 ・業務用商品(家庭用商品を含む)、カプリンスタンドなどいわゆる対面販売の店(店舗販売、通信・カタログ販売、インターネット販売、自動販売機による販売)

16 売場面積 単位は、平方メートル(1坪=3.304換算)で記入してください。(小数以下四捨五入)



※売場面積中の×印は、売場面積に含めないでください。

17 営業時間 該当する番号を○で囲んでください。

「1 開店時刻及び閉店時刻がある」場合は、通常の開店時刻及び閉店時刻を12時間制で記入してください。

1 開店時刻及び閉店時刻がある(24時間営業以外)

開店時刻: 1 午前 時 分 ~ 2 午後 時 分

閉店時刻: 1 午前 時 分 ~ 2 午後 時 分

【記入例】営業時間が午前10時30分から午後0時30分までの場合
 開店時刻: 10 時 30 分 閉店時刻: 00 時 30 分

【記入例】営業時間が午前0時00分、夜中の0時は午前0時00分にとりまぎ、店舗閉店については、昼間などの出店・庫内整理を記入してください。
 ・通信・カタログ販売、インターネット販売の場合は、従来の勤務時間を入れてください。

18 店舗形態 貴事業所の店舗形態について、該当するものがある場合は、番号を1つだけ○で囲んでください。

店舗形態	番号
1 各種食品小売店 【野菜・果物、[肉]、[魚]、[酒]、[菓子]、[パン]、[その他の食品]のうち、3分類以上にかたる商品を販売している商店、スーパー	
2 ドラッグストア 【一般用医薬品(医師の処方箋を必要としないもの)を販売していること。調剤薬局は、該当しません。主として住まいの入手入れ改善にかかるとする商品を中心に、住関連商品を品揃えし、セルフサービス方式により小売する事業所	
3 ホームセンター 【金物、[衣類]、[食料]、[畜産]、[畜産]のいずれかを販売していること。	

19 チェーン・継続への加盟 該当する番号を○で囲んでください。

- フランチャイズ・チェーンに加盟している
 - フランチャイズ・チェーンに加盟している
 - いずれにも加盟していない
- 【レジャー・チェーン(直営店)、メーカーの専売チェーン(元来のがプリンス・ホテル、家電メーカーの専売店など) などは、「3 いずれにも加盟していない」に含みます。